

**重要！どんな状況でも1学期は基礎固めを！**

中間テストや期末テストのような定期テストの場合は、テスト範囲が限られているので、1週間くらい前からの取り組みでなんとか間に合うかもしれませんが、高校入試の場合はそうはいきません。中学校3年間の学習内容が範囲ですから、しっかりと計画を立てて勉強をしていくことが大切です。しかし『定期テストまでの計画がうまく立てきれないのに、なんで3月までの計画を立てきれないんだ？』という人もいます。ですから、いきなり8ヶ月、9ヶ月の計画を立てるのではなく、まずは目の前の目標のテストまでの1週間～2週間の計画をつくることです。

例年であれば「1学期から夏休みまでの目標をつくるようにしましょう。」と言いますが、今年は状況が違います。夏休みは短くなりますし、家庭での学習時間は限られてきます。でも6月から8月にかけて、じっくりと1、2年生の内容の復習「基礎固め」に取り組む必要があります。入試前、ギリギリになっていくら難しい問題に取り組んでも、結局基礎がしっかりしていないと問題は解けません。最後の最後に力を発揮するのはやっぱり『基礎力』です。部活動の練習でも、基礎トレーニングが一番きつくて一番楽しくないものです。『基礎の勉強』も楽しいものではないかもしれませんが、毎年例を見ても、この時期からこつこつと積み重ねる努力ができる人が2学期からぐーっと成績が伸びてきます。そして一方では、『まだまだ大丈夫』と思いながら、基礎をいかにげんにした結果、2月や3月に『もっと早くからしておけば・・・』と後悔する人が必ずいます。『何をすればいいの？』と迷っている人もいるでしょう。『迷うヒマがあるのなら何でもいから取りかかる』と言いたいですね。

1年生や2年生の時に使っていた問題集をやり直すとか、『整理と対策』を少しずつやってみるとか、臨時休校中の課題プリントを見直すとか、何でもできると思います。基礎の復習と確認がまとめてできるように『入試対策』として作られた問題集が本屋さんで売っています。自分で確かめて買ってみるのもいいと思います。

また、もっと基礎から頑張りたい人には、『1、2年の復習・まとめ』というような問題集もたくさんあります。自分にできそうなものを選んでみましょう。

最初の一冊はあまり難しくないもの・厚くないもののがいいです。そして必ず最後まで仕上げ、『やった！』という充実感を味わってください。そうやって2冊目、3冊目に挑戦していくといいと思います。

『この問題集を〇月〇日までに終わらせる』という身近な目標を立てて、自分に厳しく取り組んでいってほしいと思います。

心得てほしいのは、『わからないところが「わかる」ようになる』のが勉強です。単に答え合わせをして○、×をつけるだけでは力はつきません。『なぜ間違ったか』、『どうしてそうなるのか』を徹底的に考えましょう。

分からないことは友達や先生に聞くことです。

□先週と今週、課題配布が行われました。先生たちが一生懸命に準備しました。

21日からは分散登校を始めます。授業がスタートします。臨時休校中にどう真剣に自分と向き合ってきたかが問われてきます。授業再開を考えて学習する気持ちを高めていきましょう。学びのスタートラインに全員がつけるように。

